

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	笠松町立松枝小学校		
実 施 期 間	平成25年10月19日(土)、10月20(日)		
実 施 概 要	<p><PTA主催による親子ふれあい活動></p> <ul style="list-style-type: none">・25のブースを親子で自由に体験するPTA主催のふれあい活動を行った。「聞こう、話そう、ほめ合おう」をテーマに、親子や地域の方とのコミュニケーションを意識した。ブースはPTAが力を入れている食育、科学実験や工作にも挑戦する体験活動、また炊き出し体験を行った。地域の方の参加も呼び掛け、自由に参観してもらった。 <p><保健、道徳、学級活動、総合的な学習の時間の授業参観></p> <ul style="list-style-type: none">・食育とかかわらせた保健と学級活動の授業、ふれあい活動と関わらせた道徳の授業、地域調べの発表・感想交流を行った。 <p><地域に広げる「まつっこ太鼓」></p> <ul style="list-style-type: none">・地域での催し(リバーサイドカーニバル)に積極的に参観し松枝小の伝統になりつつある「まつっこ太鼓」を笠松町民に聞いてもらう。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約1,000人	計 約1,100人
	地域関係者	約100人	
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none">・「ふれあいタイム2013～食・職・触でコミュニケーション」と題し、食育について考えたり親子で科学実験や工作に挑戦したりと食の大切さや科学の不思議、面白さを体験した。・児童と保護者、1,600人のほか、ボランティアとして、地域の方や岐阜工業高校、岐阜聖徳学園大学、エジソンの会等約100名が参加した。25ブースを開設し、ドライアイスでシャーベットを作るブースや「弁当の日」に役立つウインナーやリンゴの飾り切り、ベッコウ飴作りなどを楽しんだ。さらに、体育館では、教師によるバイオリンミニコンサートもあり、子どもたちは大変興味深く体験した。また、「ポリ袋で作る非常食レシピ」のブースも設置し、災害時に役立つポリ袋レシピを体験し、親子でおいしそうに食べる姿があった。・食育を考える食生活や成長を考える保健と学級活動の授業、修学旅行で学んだことと笠松の歴史とをつなげて伝統文化について考える総合的な学習、道徳の授業を公開した。		
成 果 及 び 課 題	<ul style="list-style-type: none">・自分の興味関心に合わせて25のブースの中で様々な体験ができた。また、親子でふれあうよい機会となった。特に今回は、食育について考えるブースがいくつもあり、自身の食生活の在り方について考えるよい機会となった。・PTAが主体となり数多くのブースを出した。そのために何度も集まって念入りに企画の検討や準備をした。PTA活動の核となる行事となった。・子どもたちが、高校生・大学生・大人の方などいろいろな世代の方にふれあうことができ、社会性を身に付ける上でも効果的であった。・土曜日で授業公開と親子で体験活動のため、朝早くから、たくさんの保護者(父母、祖父母)が来校して授業を参観し、児童や学級、学校の様子を見ていただくことができた。		